

活動状況のご報告

地域密着型通所介護事業所
岡宮グリーンヒルデイサービス

1. ご利用者様の状況

登録者数	R7年2月	3月	4月	5月	6月	7月
介護	26	25	25	24	24	24
予防	12	10	10	11	11	12
(自費)	2	4	4	4	4	4
延べ利用者数	38	35	35	35	35	36

要介護認定別 利用者数（令和7年8月11日現在）

要介護認定	事業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
利用者数	3	4	5	13	7	5	0	0	37名

2. 地域との交流について

- ・10月18日（土） 岡宮グリーンヒル秋祭り開催予定

3. 活動報告（令和7年2月～令和7年7月）

月別活動報告

	行事内容
2月	月のレクリエーション（豆まき） 制作（カレンダー：三色団子） 手作りおやつ（チョコムース）
3月	月のレクリエーション（ひな祭り） 機能訓練外出（お花見ドライブ） 制作（カレンダー：たんぽぽ） 手作りおやつ（大根餅・甘夏ゼリー）
4月	機能訓練外出（お花見ドライブ） 制作（カレンダー：錦鯉） 手作りおやつ（ギョーザ皮ピザ）
5月	月のレクリエーション（ケアハウス合同運動会） 機能訓練外出（五竜の滝：こいのぼり） 制作（カレンダー：あじさい） 手作りおやつ（水まんじゅう）

6 月	機能訓練外出（希望機能訓練外出） 制作（カレンダー：星、ちぎり絵） 手作りおやつ（ゼリー）
7 月	機能訓練外出（希望機能訓練外出） 制作（カレンダー：ひまわり） 手作りおやつ（ところてん）

毎月の行事

- ・誕生会
- ・防災訓練
- ・生け花（毎月第 2・火曜日）

毎月の希望者の有料活動

- ・理美容 カットのみ（フォーリス）令和 6 年 4 月より開始
- ・フラワーアレンジメント（ナコレ）毎月第 4 木曜日
- ・訪問フットケア 令和 7 年 6 月より開始

4. 苦情受付

- ・なし

5. 事故のその他報告すべき事項

車両事故 3 件
インシデント 9 件
ヒヤリハット 15 件

車両事故の内訳 3 件

- ① シエンタ 5/6 15:45 頃 光長寺幼稚園出入口付近にて、対向車とのドアミラーの接触あり。すぐに車体を確認したが、相手方の車が見当たらず。ミラー損傷なし。
- ② シエンタ 6/2 8:45 頃 利用者様迎え中、左折時に停車中の車とお互いのドアミラーが接触する。

対策：シエンタのドアミラーは、他車に比べ幅が広いことを全職員に周知徹底し、注意して運転する。

- ③ レジアス 6/4 8:20 頃 添乗職員が利用者様を迎えに行っている間に、ドライバーが車両を移動しようと後進した際に電信柱へ接触する。

対策：添乗職員不在の際には後進せず、添乗職員も不明確な誘導をしないようにする。

インシデントの内訳 9件

入浴時の衣類着用・返却ミス 4件

内容：脱衣場にて、利用者様の両側に脱衣かごがある状態の配席になっていた為、自分の衣類がわかりにくくなっており、他の人の衣類を着用する。

対策：入浴時、脱いだ衣類の目隠し用タオルと大きな名札（10 cm×7 cm）を脱いだ衣類の上に置くことで誰の衣類なのか明確にするようにした。配席に配慮して誘導する。

点眼薬の返却もれ 1件

内容：点眼を預かる利用者様と同じ対応と勘違いし、点眼返却の情報共有ができていなかった。

対策：各利用者様の薬の保管方法を周知徹底する。

転倒 2件

内容：①自宅玄関にて出発時、靴を立てて履こうとしていた。バランスを崩し、上がり框にしりもちをつく。

②歩行不安定な利用者様を、隣の方がトイレに付き添いしようと一緒に立ち上がるが、一緒に転倒してしまう。

対策：万が一の際、介助可能な距離感を保つ。

職員の介助が必要な際は、声をかけてもらうように利用者様に伝えていく。

有料活動費の徴収漏れ 2件

内容：①ご本人がフラワーアレンジメントの申込代金を手帳袋に持参されていたが、職員が気付かずそのまま返却。帰宅後、ご家族が手帳袋からお金を出していたので、本人は申込済みと思い。フラワーアレンジメント当日に申し込みがされていないことに気が付く。

②機能訓練外出用に持参された¥500-を、迎えの職員が手帳にクリップで挟み、デイサービスに持参した。他の職員が把握しておらず、一時金銭所在不明となった。帰宅後に家族に手帳袋内を確認してもらい、手帳についたままだった。

対策：行事やイベントの金銭を預かる際は、迎えの職員が現金の所在を明らかにし、フロア記録に記載する。預かり袋に保管し、預かりリストに記入する。返却する際はリストをもとに返却する。

6. 非常災害対策

- ・サービス提供中に被災した場合、状況やその後の対応などについて家族等に連絡のため、緊急連絡先は複数の連絡先、連絡手段（固定電話・携帯電話）を把握し、変更がないか定期的に確認しています。

- ・利用中に被災した場合は、利用者の安否確認、あらかじめ把握している緊急連絡先を活用して、利用者家族への安否状況の連絡を行う。利用者の安全の確保や家族への連絡状況を踏まえ、順次利用者の帰宅を支援する。その際、送迎車の利用が困難な場合も考慮して、手段を検討する。帰宅にあたって、可能であれば利用者家族の協力も得る。各居宅支援事業所などの関係機関とも連携しながら事業所での宿泊や近くの避難所への移送で対応する。
- ・災害用伝言ダイヤル「171」を使用し、施設や利用者様の状況を発信していく。

・8/1に「ご家族向け災害用伝言ダイヤル体験」を実施する。

登録利用者数 37名 配布利用者数 35名（理由：入院等）

解答回収数 11名 回収率 31%

アンケート①体験テストは参加しやすかったですか？

非常にやりやすかった	5名
ある程度やりやすかった	1名
利用方法をみながらなんとかできた	2名
未回答	3名

アンケート②体験を通じて、災害用伝言ダイヤルの機能や活用方法について理解が深まりましたか？

非常に深まった	3名
ある程度深まった	5名
未回答	3名

<参加者コメント>

- ・再生しましたら、職員の声が聞けて安心しました。
- ・伝言ダイヤル 171 は、以前から聞いていましたが、初めて体験しました。一度やってみることで、もしもの時、スムーズに利用できると思いました。体験の機会をつくってくださり、ありがとうございました。
- ・18時頃、電話でやったら「お預かりしているメッセージはありません」とのことだったので、web 171 をやったらきくことができました。

デイサービスの様子

2月～3月



自分で焼いたたこ焼き！「ビールが欲しいね🍺」
と声が聞こえました。



毎年恒例の「ひな祭り」です。期間限定
に飾られる人形を前に、懐かしい話で
盛り上がりました。



皆様が楽しみにしているお
花見は、原の国道沿い・花園
公園・愛鷹運動公園へ計画し
ました。



4月～5月

春の訪れ、新緑の季節を感じます♪



日々の活動



施設で収穫した梅の実を「梅ジュース」にします。丁寧な仕事で大成功！！今年は梅干しにも初挑戦しました。



裾野中央公園 五竜の滝「こいのぼりドライブ」



ケアハウス合同運動会



防災訓練にてヘルメット装着



茶摘み・茶揉みの長い時間を体験し、とっても美味しい新茶が飲めました♪



6月～7月

それぞれに希望された場所へ
個別希望機能訓練外出の様子
です。

三島大社



カラオケ



沼津港☆びゅうお



フルーツパーク



富知六所浅間神社



三島スカイウォーク



山正で海鮮ランチ女子会



浮島ひまわりランド



フラワーアレンジメント



カレンダー作品集



会 議 記 録

会 議 記 録		日時 令和 7 年 8 月 20 日（水）	14 時 00 分から 15 時 00 分まで	場所：岡宮グリー ンヒル会議室
会議名 令和 7 年度第 1 回 岡宮グリーンヒルデイサービ ス運営推進会議		進行 山本	出席者 5 名 別紙名簿のとおり 記録者 佐野	
議 題	会 議 内 容 ・ 決 定 事 項			
1、開会	佐野生活相談員から令和 7 年度第 1 回岡宮グリーンヒルデイサービス運 営推進会議を開会し、配布した資料の確認をしていただく。			
2、御出席者の紹介	「御出席者名簿」により、出席者に自己紹介をしていただく。			
3、議長選任	議長を施設側から選任させてもらうことを提案し、了承を得る。 議長に山本施設長を選任する。			
（運営推進会議につ いて）	議長から配布資料（参考）により、厚生労働省令で規定された「運 営推進会議」のメンバー構成、協議事項、開催頻度、記録及び公表義務に ついて説明あり。			
4、議事 （1）活動状況の報 告	生活相談員が、資料に沿って以下の順番に、令和 7 年 2 月から令和 7 年 7 月末までの活動状況を報告する。（添付資料「活動のご報告」参照） 1. ご利用者様の状況 2. 地域との交流について 3. 活動報告（令和 6 年 3 月～令和 6 年 8 月） 4. 苦情受付 5. 事故のその他報告すべき事項 6. 非常災害対策 7.その他 9 月防災週間「災害用伝言ダイヤル 171」実施案内			
（2）ご要望、ご助 言、ご意見等	① 利用者様御家族より 外出の際は、可能ならば事前に予定を教えてほしい。季節によって上 着や帽子、場所によって杖を待たせることができる。以前、義母が帰っ てきてから外出に行ったことの報告を受け「寒かった」と何度も話し			

<p>6、閉会</p>	<p>ていた。わかっていればタイツ等で対応することができた。</p> <p>送迎時について、自宅前の見通しが悪いため、大型の公用車が後進していくと北から来る車が見えないので見ていて心配です。添乗職員さんが車内で十分に確認できている方と、そうではない人がいる。</p> <p><今後の対応></p> <p>今後は急な外出等は控え、利用者様や家族に配慮した機能訓練外出を計画するように努める。お迎え時の添乗職員の対応は全員で共有し、安全な方法で送迎できるようにしていきます。見通しが悪い場所等では、運転手が安心して運転できるように添乗職員が確実な誘導に努めます。</p> <p>② 利用者様御家族より</p> <p>デイサービスを利用している時間は座っている時間が多く、一日の活動の中で「歩行訓練」があってもよいのではないかと。自宅にいたとなかなか距離を歩くことが出来ないでいる。外が暑すぎれば散歩に行くことも出来ないで、屋内で歩くことができればと思う。</p> <p><今後の対応></p> <p>職員会議の際に議題にあげてもらい、今後の活動時間の中に組み込んでいきたいと思う。</p> <p>③ 包括から</p> <p>「苦情なし」と報告されているが、こうしてほしかったという意見があったのではと思う。家族の意見を吸い上げて対応をとっているのか？発言が苦手な人もいる。言われなから何もないのではなく、意見・要望を聞き取れることを意識して行って欲しい。</p> <p><今後の対応></p> <p>日頃から家族とのコミュニケーションを大切に、信頼関係を築くことで、意見を伝えやすい環境を作ります。</p> <p>これを持って閉会とする。</p>
-------------	---